

9/21 (水) の14:30~16:00は「親子学習講演会」の日です。

今年度の親子学習会は、学年PTAの活動を統一して「親子学習後援会」を開催します。講師として、「命の授業」を実施している腰塚隼人（こしづかはやと）先生をお招きして、講演を行っていただきます。

生徒と一緒に講演を聞いて、改めて命の大切さを親子で考えていただければと思います。是非、お時間を割いていただいて参加願います。



腰塚隼人さん

私の決めた「五つの誓い」 講演より

口は
人を励ます言葉や
感謝の言葉を言うため
に使おう…

耳は
人の言葉を最後まで聴
いてあげるために使お
う…

目は
人のよいところを見る
ために使おう…

手足は
人を助けるために使お
う…

心は
人の痛みがわかるため
に使おう…

1965年、神奈川県生まれ。
元・中学校体育教師。
元・養護学校教師。

大学卒業後、「天職」と思えた中学校の体育教師になる。学級担任、バスケット部顧問として「熱血指導」の日々を送る。

2002年3月1日、人生を大きく変える事故が起こる。スキーでの転倒で「首の骨」を折り、奇跡的に命は取り止めたものの、首から下がまったく動かなくなる。当時、医師からは「一生、寝たきりか、よくて車イス」の宣告を受け、あまりの絶望に「自殺未遂」をする。

その後、妻、両親、主治医、看護師、生徒たち、職場の同僚などの応援と励ましを受け、「自分の命があらゆるものに助けられ、生かされていること」に気づき、「笑顔」と「感謝」と「周りの人々の幸せを願う」ことにより、奇跡的な回復力を発揮する。そして、「下半身と右半身の麻痺」など、身体に障がいを残しながらも、4ヵ月で現場に復帰し、中学3年生の担任を務める。

主治医からは「首の骨を折って、ここまで回復した人は、治療した中では、腰塚さんだけだ」と言われるほどの「奇跡の復活」を遂げる。その体験を「命の授業」として6分ほどの「ムービー（動画）」にして公開したところ、30万人を超える人々の目にふれることとなる。

2010年3月 「命の授業」の活動に専念するため、22年間務めた教員を辞職。

2010年5月 『命の授業』（ダイヤモンド社）を出版。
2010年7月 フジテレビ系『奇跡体験アンビリバボー』に出演
2012年3月 『感謝の授業』（PHP研究所）を出版。
2012年8月 フジテレビ系『テレビ寺子屋』に出演
2013年2月 月刊『致知』インタビュー記事掲載

現在「命の授業」の講演家として、自らの経験を元に、「命の尊さ」「生きていることの素晴らしさ」「ドリームメーカーの大切さ」「命の喜ぶ生き方」を、全国の小学校、中学校、高校、そして一般の方々に伝える活動をしている。全国から数多くの「講演」依頼があり、講演会の参加者は、開始からわずか2年で10万人以上にのぼる。

15日（金）までの申込ですが、遅れても参加は可能です。

【「命の授業」腰塚隼人オフィシャルサイト】 <http://www.inochi-jyugyo.com/>

【「命の授業」腰塚隼人ブログ】 <http://ameblo.jp/inochi-jyugyo/>

近年、命を軽んじる事件や事故が多く発生しています。中学生の多感な時期に、中学生を育てている保護者として「命」の大切さを実感してみてください。

英語「インタラクティブフォーラム」水戸市大会が開催されました。

7月11日（月）に平成28年度英語インタラクティブフォーラム水戸市大会が開催され、本校からは3年生の坂場梨花子さん・清水愛海さん、2年生の仲嶋桃香さん・荒日南子さんの4名の生徒参加しました。

これまで休み時間や放課後などで練習を重ねてきた成果を発揮し、設定されたテーマに沿って水戸市内の中学生と英語で様々な表現をしながら意見を交換する姿が見られました。水戸地区（中央地区）大会の出場者には、坂場さんが選出されました。おめでとうございます。テーマ（例）は次のとおりです。

「What do you think of video games for children?」「School Events」

「What do you think of junior high school students having cell phones?」「Hobbies」



自己紹介の後で、テーマに沿って自分なりの意見を英語で話す姿は、これからの日本の在りかたや日本人の生き方を見ているようでした。

小中学校の時には、何事にもチャレンジしていく気持ちがとても大切であることを実感できる大会でした。